

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ダブルツリー 上場取引所 東
コード番号 305A URL <https://d-tree.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 林 和樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 藤原 瑛子 TEL 086 (428) 2829
定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 2025年3月31日
発行者情報提出予定日 2025年3月28日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	13,857	△9.9	684	△10.4	734	△8.5	485	△12.8
2023年12月期	15,376	22.6	764	69.8	802	64.3	556	36.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	161.80	—	11.7	9.5	4.9
2023年12月期	185.45	—	15.0	11.1	5.0

(注1) 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の株式分割を行っておりますが、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(注2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	7,926	4,375	55.2	1,458.50
2023年12月期	7,503	3,940	52.5	1,313.36

(参考) 自己資本 2024年12月期 4,375 百万円 2023年12月期 3,940 百万円

(注) 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	545	△367	△193	1,612
2023年12月期	603	△150	△84	1,627

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	50,000.00	50,000.00	50	8.9	1.3
2024年12月期	0.00	16.00	16.00	48	9.9	1.1
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注1) 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の株式分割を行いました。2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当額を算定した場合、2023年12月期の期末配当金は16.67円となります。

(注2) 2025年12月期の中間及び期末の配当予想については未定であります。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,212	△4.7	648	△5.3	822	12.0	571	17.7	190.41

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期	3,000,000株	2023年12月期	3,000,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期	—株	2023年12月期	—株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	3,000,000株	2023年12月期	3,000,000株

（注）2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の株式分割を行っておりますが、2023年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、インバウンド需要や企業収益等の改善により、個人消費や設備投資がけん引する形で景気は緩やかな回復傾向にある一方、国際的な原材料価格の高騰や円安の長期化による物価上昇など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、自動車業界におきましては、2024年1月から12月までの国内新車総販売台数(軽を含む)は、前年比7.5%減の約421万台となりました。(出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ)

当社においては、『地域の「持続的で最適な”移・食・住”」を実現します』というミッションに基づき、昨今の自動車整備に対するお客様の不安な声が高まるなか、安全安心なモビリティライフを提供するため、接客時の丁寧な説明に取り組んでまいりました。また、一部メーカーの認証試験不正問題により信頼性が悪化するなか、商品構成の拡大、買取の強化、戦略的な人員配置を行うことにより、販売台数は6,375台(前年同期比1.7%減)と、例年の水準を維持することができました。

これらの結果、当事業年度の売上高は13,857,419千円(前期比9.9%減)、営業利益は684,783千円(前期比10.4%減)、経常利益は734,519千円(前期比8.5%減)、当期純利益は485,406千円(前期比12.8%減)となりました。

なお、当社は自動車販売及びその附帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は7,926,187千円(前期末比422,556千円増)となりました。流動資産につきましては、4,602,647千円(同279,832千円増)となりました。これは主に、棚卸資産の増加326,212千円、売掛金の減少52,517千円によるものです。固定資産につきましては、3,323,540千円(同142,723千円増)となりました。これは主に、車両運搬具の増加129,288千円、工具器具備品の増加34,577千円、建物の減少20,575千円等によるものです。

(負債の部)

総負債は3,550,693千円(前期末比12,865千円減)となりました。流動負債につきましては、2,058,784千円(同92,123千円増)となりました。これは主に、前受金の増加320,450千円、未払法人税等の減少141,639千円、買掛金の減少47,501千円、短期借入金の減少30,000千円等によるものです。固定負債につきましては、1,491,909千円(同104,989千円減)となりました。これは主に、長期借入金の減少119,666千円、資産除去債務の増加6,791千円、退職給付引当金の増加6,431千円等によるものです。

(純資産の部)

純資産は4,375,493千円(前期末比435,422千円増)となりました。これは、当期純利益485,406千円、配当金の支払い50,000千円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は1,612,705千円(前期末比14,935千円減)となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は545,728千円(前期は603,971千円の獲得)となりました。これは主に税引前当期純利益の計上717,365千円、減価償却費の増加236,283千円、前受金の増加320,450千円が生じた一方で、棚卸資産の増加326,212千円、法人税等の支払額370,510千円が生じたこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は367,350千円(前期は150,598千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出341,321千円、定期預金の増加8,113千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は193,313千円(前期は84,968千円の支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出225,506千円、長期借入れによる収入120,000千円、配当金の支払いによる支出50,000千円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済は、不安定な世界情勢や金融資本市場の変動等の影響により、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

このような経済環境のなか、東岡山店と丸亀店のリニューアルをはじめとし、お客様の利便性向上のため、販売力及び収益改善のための施策をさらに推し進めてまいります。

以上の見通しに基づき、2025年12月期の通期業績は、売上高13,212,879千円（前期比4.7%減）、営業利益648,614千円（前期比5.3%減）、経常利益822,951千円（前期比12.0%増）、当期純利益571,244千円（前期比17.7%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,009,125	2,002,304
売掛金	265,815	213,297
棚卸資産	1,581,839	1,908,052
前渡金	44,901	40,536
その他	423,052	438,455
貸倒引当金	△1,920	—
流動資産合計	4,322,814	4,602,647
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,031,774	1,011,198
構築物(純額)	159,361	171,186
機械装置(純額)	113,201	98,106
車両運搬具(純額)	82,172	211,461
工具、器具及び備品(純額)	56,561	91,138
土地	1,420,124	1,421,378
リース資産(純額)	15,168	15,078
有形固定資産合計	2,878,363	3,019,548
無形固定資産		
借地権	103,643	103,643
ソフトウェア	30,385	23,397
その他	1,331	1,217
無形固定資産合計	135,361	128,258
投資その他の資産		
投資有価証券	745	769
出資金	248	248
長期貸付金	1,400	1,160
長期前払費用	202	1,975
繰延税金資産	45,729	42,632
保険積立金	48,121	52,215
その他	70,644	76,731
投資その他の資産合計	167,092	175,733
固定資産合計	3,180,816	3,323,540
資産合計	7,503,631	7,926,187

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,886	160,384
短期借入金	430,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	224,076	238,236
リース債務	8,192	8,201
未払金	175,068	204,785
未払費用	5,123	4,332
未払法人税等	228,270	86,631
前受金	531,910	852,360
賞与引当金	36,239	30,479
その他	119,894	73,373
流動負債合計	1,966,660	2,058,784
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,171,701	1,052,035
リース債務	9,131	8,685
退職給付引当金	38,128	44,559
役員退職慰労引当金	70,800	72,700
資産除去債務	106,748	113,539
その他	390	390
固定負債合計	1,596,898	1,491,909
負債合計	3,563,559	3,550,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	705,719	705,719
資本剰余金合計	705,719	705,719
利益剰余金		
利益準備金	12,500	12,500
その他利益剰余金		
別途積立金	250,000	250,000
特別償却準備金	47,512	23,266
繰越利益剰余金	2,874,330	3,333,981
利益剰余金合計	3,184,342	3,619,748
株主資本合計	3,940,062	4,375,468
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	25
評価・換算差額等合計	9	25
純資産合計	3,940,071	4,375,493
負債純資産合計	7,503,631	7,926,187

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	15,376,196	13,857,419
売上原価		
商品期首棚卸高	1,449,378	1,577,716
当期商品仕入高	11,921,780	10,516,294
合計	13,371,158	12,094,011
商品期末棚卸高	1,577,716	1,903,977
売上原価合計	11,793,441	10,190,034
売上総利益	3,582,755	3,667,384
販売費及び一般管理費	2,818,311	2,982,601
営業利益	764,444	684,783
営業外収益		
受取利息	24	118
受取保険金	15,435	15,422
受取助成金	9,792	6,777
雑収入	28,697	37,289
営業外収益合計	53,950	59,607
営業外費用		
支払利息	8,448	8,516
社債発行費	5,270	—
社債利息	—	480
雑損失	1,676	874
営業外費用合計	15,395	9,871
経常利益	802,999	734,519
特別損失		
固定資産除却損	1,771	274
減損損失	—	16,879
特別損失合計	1,771	17,153
税引前当期純利益	801,228	717,365
法人税、住民税及び事業税	284,580	228,870
法人税等調整額	△39,701	3,088
当期純利益	556,349	485,406

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	特別償却準備金	繰越利益剰余金	
当期首残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	81,340	2,361,152	2,704,993
当期変動額								
剰余金の配当							△77,000	△77,000
当期純利益							556,349	556,349
特別償却準備金取崩額						△33,828	33,828	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△33,828	513,177	479,349
当期末残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	47,512	2,874,330	3,184,342

	株主資本	評価・換算差額等	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	3,460,713	△12	3,460,700
当期変動額			
剰余金の配当	△77,000		△77,000
当期純利益	556,349		556,349
特別償却準備金取崩額	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		22	22
当期変動額合計	479,349	22	479,371
当期末残高	3,940,062	9	3,940,071

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	特別償却準備金	繰越利益剰余金	
当期首残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	47,512	2,874,330	3,184,342
当期変動額								
剰余金の配当							△50,000	△50,000
当期純利益							485,406	485,406
特別償却準備金取崩額						△24,245	24,245	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△24,245	459,651	435,406
当期末残高	50,000	705,719	705,719	12,500	250,000	23,266	3,333,981	3,619,748

	株主資本	評価・換算差額等	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	3,940,062	9	3,940,071
当期変動額			
剰余金の配当	△50,000		△50,000
当期純利益	485,406		485,406
特別償却準備金取崩額	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		15	15
当期変動額合計	435,406	15	435,422
当期末残高	4,375,468	25	4,375,493

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	801,228	717,365
減価償却費	233,658	236,283
減損損失	—	16,879
固定資産除却損	1,771	274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,920
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,127	△5,760
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,204	6,431
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,000	1,900
受取利息及び受取配当金	△24	△118
支払利息	8,448	8,996
売上債権の増減額 (△は増加)	△26,830	52,217
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△129,908	△326,212
仕入債務の増減額 (△は減少)	△37,370	△46,559
未払金の増減額 (△は減少)	△114,171	2,465
前受金の増減額 (△は減少)	△78,031	320,450
その他	4,861	△57,877
小計	675,963	925,116
利息及び配当金の受取額	24	118
利息の支払額	△8,448	△8,996
法人税等の支払額	△63,568	△370,510
営業活動によるキャッシュ・フロー	603,971	545,728
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△8,813	△8,113
有形固定資産の取得による支出	△133,242	△341,321
無形固定資産の取得による支出	△5,817	△6,201
貸付金の回収による収入	240	240
保険積立金の積立による支出	△4,097	△4,093
その他	1,132	△7,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,598	△367,350
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	30,000	△30,000
長期借入れによる収入	—	120,000
長期借入金の返済による支出	△224,076	△225,506
社債発行による収入	194,729	—

株式会社ダブルツリー (305A)
2024年12月期 決算短信

リース債務の返済による支出	△8,622	△7,807
配当金の支払額	△77,000	△50,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,968	△193,313
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	368,404	△14,935
現金及び現金同等物の期首残高	1,259,235	1,627,640
現金及び現金同等物の期末残高	1,627,640	1,612,705

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 12月 31日)	当事業年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 12月 31日)
1株当たり純資産額	1,313.36円	1,458.50円
1株当たり当期純利益	185.45円	161.80円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2024年9月1日付で普通株式1株につき3,000株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 12月 31日)	当事業年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 12月 31日)
1株当たり当期純利益	185.45円	161.80円
当期純利益(千円)	556,349	485,406
普通株式に係る当期純利益(千円)	556,349	485,406
普通株式の期中平均株式数(株)	3,000,000	3,000,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。